

令和5年度

第2回進路説明会資料



渋谷区立鉢山中学校

氏名

令和5年10月2日(月)

1 志望校決定にあたって

(1) 第1志望とする上級学校の選択・決定

進学を志望する上級学校の選択・決定において判断する材料として、次のようなものが考えられます。

- カリキュラム：興味関心、更なる上級学校への進路や資格取得など
- 生徒本人との相性：現在の実力や性格など
- 立地：自宅からの距離や交通経路など
- 施設面：校舎や設備など
- 経済的な負担：受験料、入学金や授業料など（私立学校は、学校により費用が異なる）

他にもご家族で検討すべき材料がありましたら、しっかりと話し合ってください。

これらのことを総合的に判断し、「進学したい」と考えられる学校を第1志望としましょう。

(2) 併願校の検討

第1志望とする学校が決まった場合でも、併願校の検討を行いましょう。併願校とは、第1志望がかなわなかった場合に進学する学校となります。第1志望校同様、上記(1)の判断材料をもとに、検討しましょう。

①併願優遇制度を利用する場合

第1志望校の結果次第で入学することを前提として、優遇措置を受けられる制度です。併願優遇の条件（都立高校のみ対象、都立・私立どちらも対象）や受験条件（内申点や欠席日数など）を確認したうえで、個別相談→入試相談を行います。入試相談はご家庭の意思を確認し、学校間で行います。

12月の面談までに、進路希望調査に書いた全ての学校を訪問しておきましょう。

②併願優遇制度を利用しない場合

一般入試での受験となります。

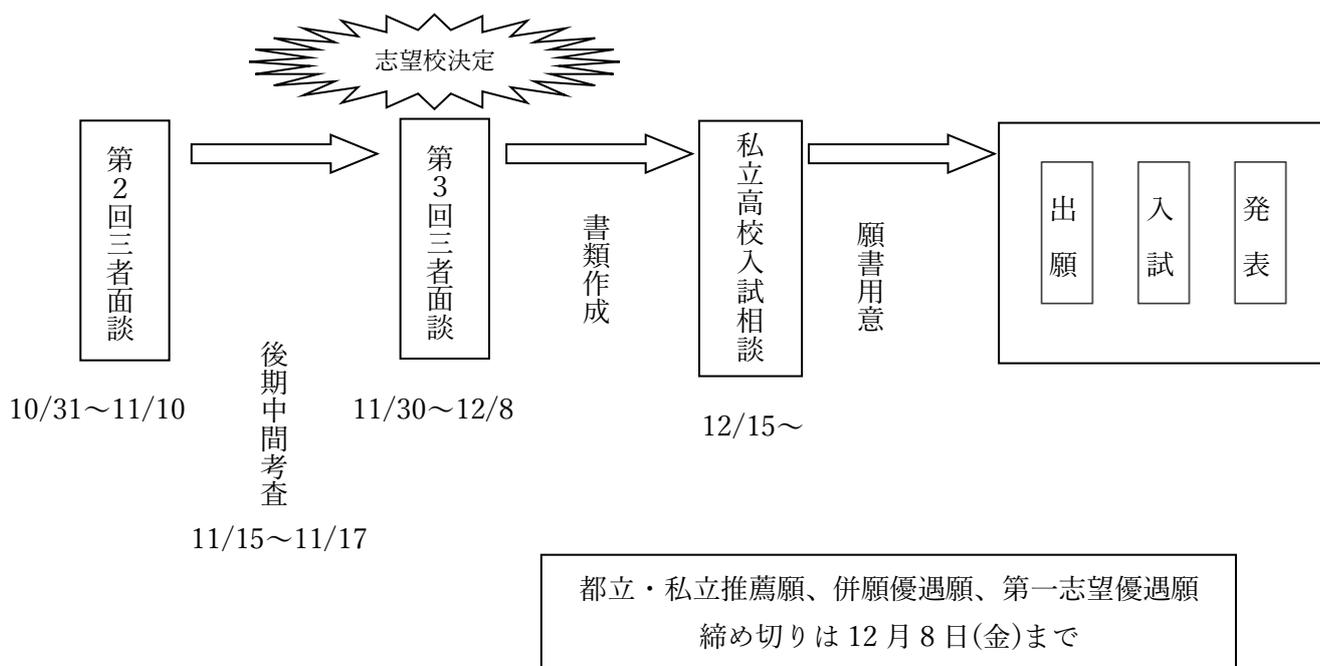
(3) 志望校と受験校の計画

12月の面談には、具体的な志望校と受験計画をもって臨みましょう。

2 今後の流れ

具体的な進路先について、進路希望調査及び、三者面談にてお知らせください。

(1) 志望校決定までの流れ



- ※ 第2回三者面談では、志望校等について具体的に検討する。
第3回三者面談では、12月までの成績が出されるので、その成績を参考にして、私立の志望校を決定する。都立の志望校もほぼ決定する。
- ※ 12月15日(木)より、私立高校と中学校教員の入試相談が行われる。その際に必要な書類を作成する時間が必要なため、私立推薦願・併願優遇願・第一志望優遇願の締め切りは、12月8日(金)までとする。そのため、私立推薦入試・併願優遇入試・第一志望優遇入試を検討している生徒の第3回三者面談は、面談期間の前半に行う。

(2) 入試日程（私立高校は学校によって異なるので注意）

受験(検)方法	出願	入試	発表	備考
私立推薦	1月15日～	1月22日 1月23日	入試日当日 または翌日	・必ず入試相談を行う。
都立推薦	1月12日～ 1月18日	1月26日 1月27日	2月2日	・インターネットを活用した出願に係る入力期間を別途定める。
私立一般	1月25日～	2月10日 ～ 2月14日頃	入試日当日 または翌日	・併願優遇制度を使う場合は、必ず入試相談を行う。 ・入学金などの延納願いを提出する学校もある。
都立一般 (前期・1次募集)	1月31日～ 2月6日	2月21日	3月1日	・インターネットを活用した出願に係る入力期間を別途定める。
都立一般 (後期・2次募集)	3月6日	3月9日	3月14日	・高校に持参して出願する。

3 都立高校の入試

(1) 出願方法

推薦に基づく選抜、第一次募集・分割前期募集において、志願者がインターネット上の出願サイトにて志願者情報等を入力することにより行う。

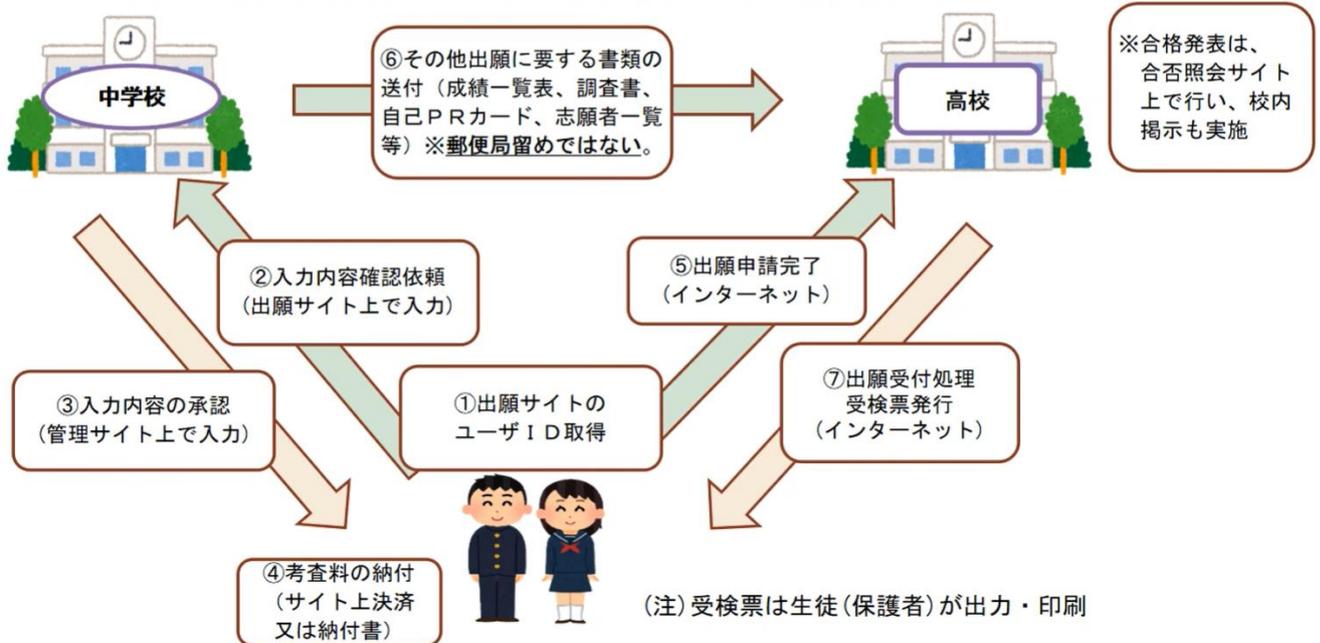
- ① インターネット上の出願サイトで、入学願書に記載する情報を入力する。
- ② 学校の承認をもらった後、出願サイトの案内に従って入学考査料(受検料)の決済を行う
推薦：令和5年12月20日(水)～令和6年1月18日(木)17時まで
学校としての締切：令和6年1月9日(火)
一般：令和5年12月20日(水)～令和6年2月6日(火)17時まで
学校としての締切：令和6年1月29日(月)
- ③ 入学願書以外の必要書類を、中学校がまとめて追跡可能な方法により提出する。
推薦：令和6年1月12日(金)～1月18日(木) 必着
一般：令和6年1月31日(水)～2月6日(火) 必着
- ④ 指定日以降、出願サイト上から受検票を印刷する。

資料p1-(1)

出願手続（出願書類等提出方法）

インターネットを活用した出願について

(注) 中学校は、簡易書留郵便等の方法で、各都立高校宛てに書類を提出する。



※やむを得ずインターネット出願を行えない志願者は所定の入学願書を用いて出願を行う。

<インターネット出願手続きの流れ>

まずは、このページで全体の流れをご確認ください。

インターネット出願サイトに
アクセス

各都立高校のホームページに、インターネット出願サイトのバナー等を準備いたします。志願者は、志願先の都立高校のホームページからアクセスしてください。
※都立高校ごとにインターネット出願サイトは異なりますのでご注意ください。

ID(メールアドレス)登録

メールアドレスをIDとして登録してください。
出願が完了すると出願完了メールが届きます。その他に中学校や志願先の都立高校から、お知らせが届く場合がありますので、すぐに確認できるメールアドレスをご登録ください。

ログイン/マイページ

登録したメールアドレスを使ってログインしてください。
ログインをすると、マイページが表示されます。
初めに顔写真の登録を行ってください。

出願情報入力

出願情報を入力し、出願する試験を選択し、一時保存をしてください。
※都内の中学校に在籍中の志願者のみ

出願情報の承認
(中学校が行う)

出願情報の入力及び試験を選択後、中学校での出願の承認が必要になります。中学校で出願の承認を経た後、入学考査料の支払いに進むことが可能です。
※都外の中学校に在学の生徒、及び中学校に在籍していない生徒は、対象外ですので、出願の承認なしで入学考査料の支払いに進みます。

入学考査料の支払い/
出願確認

入学考査料の支払いは、クレジットカードによる支払いと、納付書による支払いのどちらかを選択します。
その後最終確認を行い、出願完了に至ります。

各出願書類の提出

自己PRカードなどの各種出願書類を中学校に提出します。その後中学校から志願先の都立高校に書類提出期間内に郵送しますので、期日には余裕をもって提出してください。
※都外の中学校に在籍している生徒及び中学校に在籍していない生徒は、中学校を經由せずに直接都立高校に郵送します。
※志願変更の場合は、手順が異なります。

受検票出力

受検票の出力期間内になると出願サイトのマイページから受検票の出力が可能です。
各自で印刷をして、検査日当日持参してください。

出願手続きは以上となります。検査日当日、受検票を必ず持参してください。

(2) 出願に必要な書類

【推薦に基づく選抜】

- ・推薦書（学校が作成）
- ・調査書（学校が作成）
- ・入学願書（インターネットの出願サイトへ志願者情報を入力）
- ・自己PRカード

【第一次募集・分割前期募集】

- ・調査書（学校が作成）
- ・入学願書（インターネットの出願サイトへ志願者情報を入力）
- ・自己PRカード（面接を実施する高校のみ提出）
- ・中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J）スコアレポート

(3) 入学考査料

区分	入学考査料
全日制課程	2,200 円
定時制、通信制課程	950 円

※推薦入試、一般入試ともに同額。

(4) 推薦に基づく選抜（推薦入試）

① 注意事項

- ・中学校長の「推薦書」が必要。
- ・合格した場合、必ず入学する。
- ・いくつかの学科がある場合は、第2志望の学科を指定することができる。
（例：八王子桑志高校の産業科のデザイン分野と同じ産業科のクラフト分野など。）
- ・特別推薦に志願する人は、同時に同じ高校の一般推薦にも出願できる。
（入学考査料 2,200 円は 2 回分必要）
- ・推薦入試では志望校の変更はできない。

② 検査内容

- ・個人面接
- ・集団討論（日比谷、竹早、深沢、鷺宮、西、北園、篠崎、調布南、東大和南、永山、足立工科、町田工科、東久留米総合）
- ・小論文または作文、実技検査、など
- ・特別推薦の場合は、志願者全員に個人面接または集団面接及び実技検査を実施し、その他の検査内容については、当該都立高校長が定める。

(5) 学力検査に基づく選抜（一般入試）

① 募集について

第一次募集…全日制、定時制とも同一日程で行う。

第二次募集…第一次募集で定員に達しない場合は第二次募集を行う。

分割募集……あらかじめ、募集定員を前期、後期に分けて募集する方法。

実施校：田園調布高校、深沢高校など

② 注意事項

・入学願書には、第1志望として〇〇高校、〇〇科と記入する。

ただし、その志望校の中に複数の学科や部がある場合は、ほかのすべての学科や部に志望順位をつけることができる。（芸術科は除く）

・面接がある場合は「自己PRカード」を提出する。

・都立推薦入試に合格した生徒は出願できない。

また、都立産業技術高専に合格した場合は、出願していても受検することはできない。

③ 志願変更

・1回のみ志願変更が可能。ただし、全日制高校に出願していた人がチャレンジスクール（六本木など）や昼夜間定時制高校（一橋や浅草など）に変更することはできない。

逆に、チャレンジスクールや昼夜間定時制高校から全日制への変更は可能。

④ 学力検査

学力検査の内容と調査書の比率は以下のとおり

（詳細は、「東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ」の冊子の p.36～参照）

課程・募集の別		学力検査の教科	学力検査と調査書の比率
全日制課程	第一次募集・分割前期募集	国・数・英・社・理	7：3
	第二次募集・分割後期募集	国・数・英	6：4
定時制・昼夜間 定時制課程	第一次募集・分割前期募集	5教科～3教科	7：3または6：4
	第二次募集・分割後期募集	国・数・英	6：4または5：5
通信制課程		各校が定める	各校が定める

・学校によっては学力検査に加え、面接、作文または小論文、実技検査を実施する場合があります。

・定時制課程、昼夜間定時制課程では、面接を必ず実施する。

・以下の10校では、自校作成問題で国語・数学・英語の学力検査を実施する。

（日比谷、戸山、青山、西、八王子東、立川、国立、新宿、墨田川、国分寺）

・一部の学校で、傾斜配点を実施する。

・男女別定員の全面廃止。

⑤学力検査当日の日程

	検査教科	開始時刻	～	終了時刻	時間
集合		午前 8 時 30 分			
1 限目	国語	午前 9 時 00 分	～	午前 9 時 50 分	50 分
2 限目	数学	午前 10 時 10 分	～	午前 11 時 00 分	50 分
3 限目	英語	午前 11 時 20 分	～	午前 12 時 10 分	50 分
4 限目	社会	午後 1 時 10 分	～	午後 2 時 00 分	50 分
5 限目	理科	午後 2 時 20 分	～	午後 3 時 10 分	50 分

※ 英語の学力調査の最初の約 10 分間に、リスニングテストを実施する。

※ 国際高校及びエンカレッジスクールの高校の時間割は、各高校が定める。

(6) ESAT-J 試験当日

令和5年 令和5年 11月 26日(日)

予備日 令和5年 令和5年 12月 17日(日)

(インフルエンザ等学校感染症等の理由で、実施日に受験することができなかった場合)

① 当日の日程等

ア生徒は正午以降、午後0時30分までに受験教室に着席する。

※生徒は受験票に記載された受験会場で受験する。受験会場への移動は、原則徒歩又は公共交通機関を利用する。自転車での移動は禁止とする。

イ前半試験実施と後半試験実施は、当日受験会場で発表する。

ウ特別措置による受験をする生徒は、前半での実施となり、後半は待機する。

② 実施時程時刻(時間)

	生徒	
12:00-12:30	会場到着・受験教室入室(前半・後半共通)	
12:30	試験会場着席 携帯電話回収	
13:00-14:05	前半試験実施	後半試験実施
	・受験者情報の登録 ・機器の装着準備 ・音声・録音確認 ・スピーキングテスト実施	待機
14:05-14:25	待機	休憩(トイレ)
14:25-15:30	休憩(トイレ)	・受験者情報の登録 ・機器の装着準備 ・音声・録音確認 ・スピーキングテスト実施
	待機	
15:30-15:40	退出(前半・後半共通)	
15:40	解散	

問合わせ(受験に関すること)

中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J)窓口

0570-012366(ナビダイヤル) 受付時間:月から金まで午前10時から午後7時まで

(7) エンカレッジスクールとチャレンジスクール

エンカレッジスクール：足立東、秋留台、練馬工業、蒲田、東村山、中野工業
チャレンジスクール：桐ヶ丘、世田谷泉、大江戸、六本木、稔ヶ丘、小台橋

① 入試について

学力考査は行わない。

② 調査方法

- ・調査書（観点評価による）
- ・面接
- ・小論文または作文
- ・実技検査

(8) 自己PRカードについて (P.20 参照)

推薦志願者は全員「自己PRカード」を提出する。これは、「志望理由」、「中学校生活の中で得たこと」、「高等学校卒業後の進路」の3つの欄から構成されていて、各高校があらかじめ示す「本校の期待する生徒の姿」を参考にして自分で記入する。

- ・入学試験において、面接を実施するときは、面接資料として活用する。
- ・面接がない場合は、中学校の様子を高校に伝えるという目的で、入学手続き後、高校に提出する。

(9) 調査書記載事項通知書について

調査書に記載した各教科の評価・評定、総合的な学習の時間の内容及び評価、諸活動の記録等について記載した「調査書記載事項通知書」を作成し、令和6年1月初旬に保護者に通知する。

(10) 得点及び答案開示について

- ① 受検者または保護者は、受検した都立高校に、学力検査等の得点及び答案の開示を請求することができる。
- ② 開示請求の受付開始日は、合格者と不合格者とで異なる。不合格者は、令和6年3月から、合格者の開示請求は令和6年5月以降となる。
- ③ 受付終了日は、合格者・不合格者ともに、令和6年8月末である。

(11) 特別な提出書類について

- ア 具申書 … 父母のいずれか一方とも同居していない場合に提出する。
(A) 申請者が2部作成し、中学校長に提出する。
(B) 中学校長は証明欄に記名・押印後、1部を申請者に交付し、他の1部は中学校で保管する。
(C) 申請者は具申書を願書に添えて提出する。
- イ 自己申告書…志願にあたり、高校に理解してほしい事柄がある場合、志願者は自己申告書を提出することができる。記入は志願者及び保護者が行う。(厳封し、願書に添えて提出する。)
- ウ 志願申告書…チャレンジスクールを受検する場合に提出する。調査書は不要。高校に自分で取りに行く。
- エ 措置申請書…特別の措置を希望する場合に提出する。
(A) 障害のある受検者が、受検場所、時間、方法などに特別措置を希望する場合、中学校長を経由して申請する。
(B) 事故・病気などで通常の受検方法で受検できない場合に、受検場所、時間、方法などに特別措置を希望する場合、中学校長を経由して申請する。
- オ 志願変更願…志願変更をする場合に提出する。
- カ 不受検証明書…転居のため、他道府県の公立高校を受験する際、提出を求められる。都立高校を受検しないことを証明する書類である。

(12) インフルエンザ等の学校感染症罹患者等に対する追検査

① 募集について

第一次募集において、インフルエンザ等に罹患した者、学校保健安全法第19条により中学校長が出席停止の措置を行った者等、第一次募集で出願した都立高校を受験することができなかった者に対して追検査が実施される。

② 日程

出願	令和5年3月6日(月)
学力検査	令和5年3月9日(木)
合格者の発表	令和4年3月15日(水)

③ 出願

追検査用の入学願書を使用する。医療機関の証明書又は中学校長が出席停止の措置を行ったことについて証明する書類を添付して出願する。入学考査料として全日制2,200円、定時制950円が必要。

④ 学力検査

学力検査(共通問題)は国語、数学、英語の3教科(各100点満点)

※分割後期募集・全日制第二次募集で使用する検査問題と同一。

※チャレンジスクール及び八王子拓真高校においては、学力検査を実施しない。

(13) 合格発表

インターネットによる合格発表

午前8時30分より、東京都教育委員会が設置するホームページにて発表される。

その後、午前9時30分より、各高校で掲示による発表がある。

4 私立高校の入試

学校によって違うので、必ず、受験する学校の学校説明会、合同説明会などで確認すること。

(1) 推薦入試

入試相談を行う必要がある。12月の三者面談までには受験校を決めておき、担任に相談する必要がある。自己推薦と学校推薦がある。

①受験

以下のア～オを全て満たす必要がある。

ア、受験する私立高校が第1志望であること。

イ、中学校長の推薦があること。

ウ、各私立学校が決めている推薦基準に該当すること。(学校により異なる。)

(例) ○○高校の場合

3科10以上または5科16以上または9科30以上(1は不可)

3年間の欠席日数が30日以内

エ、志望する私立高校の個別相談を受けていること。

オ、合格した場合は、必ず入学すること。

②選抜の方法

「書類選考」「作文」「面接」「実技」「適性検査」の中から、各私立学校が自由に選んで実施する。

③入試相談について

私立高校の推薦入試の受験を希望する場合や、併願優遇を利用して私立高校の受験を希望する生徒について、その学校の基準に達しているか、どのような中学校生活を送ってきた生徒なのかを確認し、その上で、私立高校から在籍する中学校の先生に「合格の可能性」が伝えられる場である。ほとんどの私立高校では入試相談を受けないと推薦入試を受けることができない。

12月15日以降の数日間で行われる。

④日程(東京都の場合)

出願開始期日：令和6年1月15日以降

選抜開始期日：令和6年1月22日以降 (学校により異なる)

(2) 一般入試

併願優遇を利用して受験、利用しないで受験（いわゆるフリー受験）がある。

①選抜の方法

学力検査、調査書、面接などにより、各私立学校が行う。

「国語・数学・英語・面接」のパターンが多いが、学校により異なる。

②日程（東京都の場合）

出願開始期日：令和6年1月25日

選抜開始期日：令和6年2月10日（学校により異なる）

※複数校受験する場合は、受験日に注意が必要。

※他県の場合は日程が異なるので注意が必要。

③併願優遇

- ・第1志望校（第2志望校まで対象になる場合もある）が不合格の場合、必ず入学することを条件に、入試得点に加点して優遇をもらう制度。合格の可能性は高まる。
- ・各私立高校の個別相談を受けて、受検基準に達しているか確認する。
- ・入試相談を行う必要がある。12月の三者面談までには受験校を決めておき、担任に相談する必要がある。校長の「推薦状」は必要ない。
- ・あくまでも優遇なので、合格が確約されているわけではない。当日の結果次第で合格とならない場合もある。
- ・併願優遇を行わない私立高校もある。

事前に学校説明会などでしっかり話を聞いてください。

(3) その他

- ア 推薦制度、併願優遇制度を利用するために、私立高校と入試相談を行った場合は、取り消しができないため、十分に検討した上で決定する。
- イ 第一志望優遇制度など、一般入試の中にも入試相談を要する制度がある私立高校があるので、早めに募集要項などで確認する。
- ウ 併願校の選択にあたっては、入学金等の延納が可能かを確認する。延納が可能な場合、出願時に延納願の提出が必要な高校がある。また、入学金の一部を納入する学校があるが、それを返還する学校と返還しない学校があるので確認する。
- エ 近年インターネットによる出願の学校が増えているので、出願の方法について確認する。
※ インターネット出願は、回線等のトラブルが多いため、余裕をもって行う。

(4) 出願について

- ・受験者本人が出願書類を取り寄せておく。→内容を確認
- ・担任へ書類一式（中学校が記入する書類と募集要項のコピー）を提出
※出願の書類内容・日程・方法は高校によって異なるので注意！

(5) 合格発表

高校によって発表方法が異なる。

- ・発表日時
 - ・確認方法
 - ・手続き内容
 - ・併願優遇の場合の手続き延期方法
- ※募集要項でよく確認しましょう！

5 都立学校・私立学校 共通の注意点

- ① 受験計画をしっかりと立てる。入試直前に計画の変更は可能な限りしない方がよい。
例えば、学科試験に対する不安から、出願直前に都立推薦入試を急遽受検するようなことは避けたい。
- ② 推薦入試では、都立高校・私立高校ともに面接試験があるのが一般的で、作文や小論文を行う高校が増えている。検査内容は高校により異なるため、個別に確認する。
- ③ 第一志望の私立高校に合格した場合は、都立高校を受検しない。
- ④ 合格後は、高校が指定した期限内に入学確約書等、必要書類を提出し、入学金及び授業料等を納付する。
- ⑤ 面接の受け方、自己PRカードの書き方、作文・小論文の書き方等は後期の授業で指導を実施する。

6 入試及び出願に関する必要書類について

(1) 主な作成書類について

- ア 願書・・・受験(検)をすることを申し込む用紙。公印(中学校の印)が必要な高校があるなど、高校によって様式が様々である。

私立高校 各自で取り寄せる。

都立高校(全日制) インターネット上の出願サイトで、入学願書に記載する情報を入力する。入学検査料(受検料)は、出願サイトでクレジットカード支払い、納付書支払いのどちらかを選択する。

⇒『令和6年度東京都立高等学校募集案内』インターネット出願の手順を参照

- イ 調査書・・・各教科の評価・評定、総合的な学習の時間の内容及び評価、諸活動の記録等を記入したもの。様式には、私立高校独自のもの、私立様式、都立様式の3種類がある。私立高校・都立高校ともに、出願直前に発行する。

私立高校 受験する高校によって、様式が指定される。様式が何であるかを調査書等作成願に記入し、中学校に作成を願い出る。高校独自の様式である場合は、願書とともに入手できることが多い。

都立高校 中学校で用意。調査書等作成願に記入し、中学校に作成を願い出る。(P.19参照)

ウ 推薦書

私立高校 願書とともに入手できることが多い。調査書等作成願に記入し、中学校に作成を願い出る。願書とともに推薦書を入手した場合は、調査書等作成願とともに中学校に提出する。

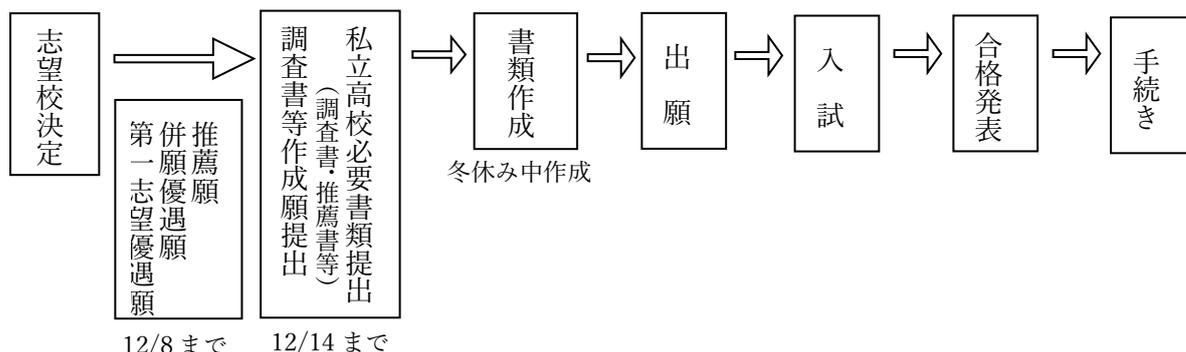
都立高校 中学校で用意。調査書等作成願に記入し、中学校に作成を願い出る。

- エ 延納願・・・主に併願優遇で受験するときに、入学金などの納入を第一志望の結果を確認するまで待ってもらうための手続き書類である。

- オ その他・・・何が、いつまでに必要なのかを調査書等作成願に記入する。

(2) 必要書類の締め切り等について

ア 手続きまでの流れについて



イ 提出書類について(提出書類は赤いファイルに入れて提出する)

		中学校への提出書類		備考	発行
		提出書類	提出締切		
推薦入試	① 私立	・推薦願	12/8(金)	推薦書・調査書以外の書類は、必要事項を全て記入して提出する。	出願日の直前
		・調査書等作成願	12/14(木)		
		・推薦書(私立独自様式)	12/14(木)		
		・調査書(私立独自様式・私立様式)	12/14(木)		
		・公印等が必要な書類	12/14(木)		
		・願書	12/14(木)		
	・募集要項(記名する)	12/14(木)			
② 都立	・推薦願	12/8(金)	必要事項を全て記入する。インターネット出願の場合は、出願サイトで願書の入力・印刷をして提出する。		
	・調査書等作成願	12/14(木)			
	・願書 支払いまで終わらせる	1/9(火)			
	・自己PRカード(清書したもの)	1/10(水)			
一般入試	③ 私立	・併願優遇願(第一志望優遇願)	12/8(金)	調査書以外の書類は、必要事項を全て記入して提出する。	
		・調査書等作成願	12/14(木)		
		・調査書(私立独自様式・私立様式)	12/14(木)		
		・公印等が必要な書類	12/14(木)		
		・願書	1/10(水)		
	・募集要項(記名する)	12/14(木)			
④ 都立	・調査書等作成願	12/14(木)	必要事項を全て記入する。インターネット出願の場合は、出願サイトで願書の入力・印刷をして提出する。		
	・願書 支払いまで終わらせる	1/29(月)			

※ 私立高校の見学会や説明会に参加したときに受け取る証明用紙や参加番号などの提出を求められる場合がある。証明用紙や参加番号などを持っている場合は、12月8日(金)までに提出をする。

(3) 必要書類に関する諸注意

ア 調査書等作成願の提出があって、はじめて調査書等の必要書類の作成を行う。志望校名、入試形態、書類提出日、出願日、受験日、合格発表日、入学手続締め切り日、家庭で用意するもの、中学校に作成を依頼するもの、入学金等の延納などを漏れなく黒ペンで記入する。中学校に依頼された書類作成とその後の進路指導は、この提出された書類をもとに行う。

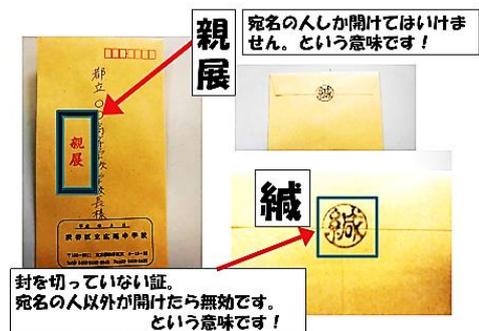
※ 黒ペン…フリクションペン（インクが消せるペン）は使用できない。

イ 12月14日(木)の段階で都立志望校が確定していない場合は、迷っている高校の名前を鉛筆書きにして提出する。

ウ 願書の氏名は、「出願書類の氏名確認」に書く字を用いる。願書の氏名の字と調査書等の氏名の字が違うと、出願を受け付けてもらえない。

エ 推薦書、調査書等、封印してある封筒は開封すると無効になる。再発行はできない。

※ 「親展」は宛名の人しか開封してはいけない、という意味。親宛てという意味ではない。



オ 受験写真は中学校で撮影し、配布する。

※ 撮影予定：11月24日(金)

※ 配布予定：12月初旬

※ データをQRコードで配布

※ 焼き増しやデータの購入は各自で行う。

カ 進路関係書類に押印する場合は、必ず朱肉を必要とする種類の印を使用する。



キ 追跡可能な方法

一般書留

現金書留

簡易書留

特定記録郵便



レターパック

レタックス

時間帯指定郵便

新特急郵便配達



(4) 調査書の「諸活動の記録」の作成について

高校に提出する調査書に記載する内容については、あらかじめ調査をする。書き方に関しては、指導・下書き済み。11月に清書用の書類を配布予定。

(様式10) (A4判)

調 査 書

(注) ①字句を訂正したときは、公印を用いてその旨を明らかにする。
 ②※印の欄には記入しない。

※受検番号

一般推薦	コース・科(分野)・班
文化・スポーツ等 特別推薦	
理数等特別推薦	
一般選抜 (変更前)	
一般選抜 (変更後)	

成績一覧表の番号	成績一覧表の提出の有無 (該当を○で囲む。)	有・無
----------	---------------------------	-----

フリガナ	性別	年 月 日	転入学等	年 月 日
氏名		年 月 日	転入学等	年 月 日
生年月日		年 月 日	卒業・卒業見込	年 月 日
学籍の記録			編入学	中学校から転学
				卒業見込・卒業

教科	各 科 の 学 習 の 記 録										総合的な学習の内容及び評価	
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語(英語)	その他		
観点別学習状況	主体的に学習に取り組む態度 思考・判断・表現 知識・技能											
評価												
評定												

記載事項に相違ありません。

年 月 日 記載者氏名 _____ [電話番号]

[学校所在地]

[学校名] 校長名 _____

[学校番号] _____ 公印

諸活動の記録

中学校英語スピーキングテスト(ESAT-I)結果

(注) 学校名にのみフリガナを付ける。[学校番号]は、都内公立の中学校のみ記入する。
 [学校番号]は、東京都立高等学校入学者選抜実施要綱別表10を参照すること。

(様式12) (A4判)

受検番号	※	コース・科(分野)・部	受検番号	※	コース・科(分野)・部
文化・スポーツ等 特別推薦	※		一般推薦	※	
理数等 特別推薦	※		一般選抜	※	

自己PRカード

東京都立 _____ 高等学校長 殿 _____ 年 ____ 月 ____ 日
_____ 立 _____ 中 学 校
氏 名 _____

1 志望理由について

(この学校を志望した理由と入学してから自分が取り組みたいと思うことなどについて『本校の期待する生徒の姿』を参考にして記入しましょう。)

2 中学校生活の中で得たことについて

(中学校生活の中で自分が特に伝えたいことを学校内外で体験したことから選び、そこから自分が得たことについて具体的に記入しましょう。)

3 高等学校卒業後の進路について

(将来の夢や目標、将来なりたい職業など、高等学校卒業後の進路について自分が考えていることを具体的に記入しましょう。)

- (注意)
- 1 志願者が手書き又は電子ファイルへの入力及び印刷により作成する。手書きにより作成する場合は、黒のペン又はボールペンで記入する。ただし、摩擦に伴う温度変化等により消色するインクを用いたペン又はボールペンは、使用しないこと。
なお、コピー等鮮明な表記のものは認める。
 - 2 推薦に基づく選抜を志望する者、学力検査に基づく選抜において面接を実施する都立高校を志願する者は、この自己PRカードを出願時に提出する。また、面談の対象となる者、一般の学力検査における引揚生徒の受検についての措置又は定時制成人受検者特別措置により受検する者についても、出願時に提出する。
 - 3 ※欄は記入しないでください。

		10月		11月		12月			
日	曜	行事	進路	曜	行事	進路	曜	行事	進路
1	日	平和・国際都市渋谷の日 都民の日		水	洪中研一斉授業日 TLD		金		
2	月	保護者会	第2回進路説明会	木			土		
3	火			金	文化の日		日		
4	水	前期終業式		土	東京都教育の日		月	全校朝礼 安全指導 C時間割始	
5	木	秋季休業日始 連合音楽会		日			火		
6	金	秋季休業日終		月	専門委員会		水	専門委員会	
7	土			火			木	評議会	
8	日			水	教育指導課訪問		金	個別面談終	個別面談終 推薦願等締切
9	月	スポーツの日		木			土	土曜日授業6 ③ 道徳授業地区公開講座	
10	火	後期始業式 安全指導 専門委員会		金	個別面談終(3)	個別面談終	日		
11	水	TLD		土			月	生徒会朝礼	
12	木	評議会 避難訓練		日			火		
13	金			月	生徒会朝礼		水	避難訓練	
14	土	土曜日授業4 ③ おもしろ理科講座 学運協		火		到達度テスト	木		書類締切
15	日			水	後期中間考査始(3)		金	入試相談始	入試相談始
16	月	生徒会朝礼		木	後期中間考査始(1・2) 給食なし		土		
17	火			金	後期中間考査終 オリバラ 設置校長会		日		スピーキングテスト (ESAT-J) 予備日
18	水	職員会議		土			月		
19	木			日			火		
20	金			月	避難訓練		水	職員会議・TLD	
21	土			火			木		
22	日			水	職員会議		金		
23	月			木	勤労感謝の日		土		
24	火			金			日		
25	水	(校内研修会TLD)		土	土曜日授業5 ③ 地区総合防災訓練(鉢山)		月	全校集会	
26	木			日	スピーキングテスト(ESAT-J)	スピーキングテスト (ESAT-J)	火	冬季休業日始	
27	金	前日準備		月			水		
28	土	さみどり祭		火			木		
29	日			水	進路検討会 歯科検診		金		
30	月	振替休業日		木	個別面談始	個別面談始	土		
31	火	全校朝礼 安全指導 個別面談始(3)	個別面談始				日		

1月			2月			3月			
曜	行事	進路	曜	行事	進路	曜	行事	進路	日
月	元日		木	避難訓練		金	避難訓練	都立一般入試発表	1
火			金		都立推薦入試発表	土			2
水			土		(都立一般願書入力締切)	日	小・中学校合同展覧会終		3
木			日			月	全校朝礼 安全指導 薬物乱用防止教室(3)		4
金	成績一覧票調査	成績一覧票調査	月	全校朝礼 安全指導		火			5
土			火		都立一次出願終	水	専門委員会	都立二次出願	6
日	冬季休業日終		水	専門委員会		木	笑顔と学びのプロジェクト		7
月	成人の日		木	評議会		金			8
火	全校集会・安全指導	都立推薦願書入力締切	金			土		都立二次入試	9
水	専門委員会	自己PRカード 私立願書提出	土		私立入試	日			10
木	評議会 避難訓練		日	建国記念の日 公立学校美術展覧会始	私立入試	月	生徒会朝礼		11
金	書初め会	都立推薦出願始	月	振替休日	私立入試	火			12
土			火	生徒会朝礼		水	職員会議・TLD		13
日			水	TLD		木	卒業式予行練習	都立二次発表	14
月	生徒会朝礼	私立推薦出願始	木			金			15
火	生指研修		金			土			16
水	職員会議		土	新入生保護者説明会 学校運営協議会		日			17
木	研究発表(原宿外苑中)	都立推薦出願終	日	公立学校美術展覧会終		月	卒業式準備 給食終(3)		18
金	校外学習(2)		月			火	卒業式		19
土			火			水	春分の日		20
日			水	職員会議	都立一般入試	木	保護者会		21
月		私立推薦入試	木	後期期末考査始 給食なし		金	給食終(1, 2) C時間割終		22
火		私立推薦入試	金	天皇誕生日		土			23
水	職員会議予備 校内研修会TLD		土	小・中学校合同展覧会終始		日			24
木			日			月	修了式		25
金		都立推薦入試	月	後期期末考査終(3) 給食なし 校長研修		火	春季休業日始 新入生説明会		26
土	さみどり祭(展示) セーフティ教室	都立推薦入試	火	後期期末考査終(1・2) 給食なし 生指研修		水			27
日			水	(校内研修会TLD)		木			28
月		都立一般願書入力締切	木			金	退職辞令伝達式		29
火						土			30
水	小中連携の日	都立一次出願始				日			31

今後決定するインターネットを活用した出願（推薦に基づく入試及び学力検査に基づく入試のうち第一次募集及び分割前期募集、海外帰国生徒対象入試）に係る出願受付期間等については別途定めます。

令和6年度入試の日程

推薦に基づく入試	<p>全日制</p> <p>出願受付期間 1月12日(金)～ 1月18日(木)</p> <p>集団討論・個人面接、実技検査等 1月26日(金) 1月27日(土)</p> <p>合格発表 2月2日(金)</p>	在京外国人生徒対象 IBコースの入試	<p>在京外国人生徒対象 (竹台高校、田柄高校、南葛飾高校、府中西高校、飛鳥高校、六郷工科高校、杉並総合高校)</p> <p>入学願書受付 1月23日(火)・24日(水)</p> <p>作文・面接 1月26日(金)</p> <p>合格発表 2月2日(金)</p>	<p>国際バカロレア(IB)コース(国際高校)</p> <p>入学願書受付 1月22日(月)・23日(火)</p> <p>英語運用能力検査等 1月26日(金) 1月27日(土)</p> <p>合格発表 2月2日(金)</p>
	<p>全日制</p> <p>出願受付期間 1月31日(水)～2月6日(火)</p> <p>取下げ 2月13日(火)</p> <p>再提出 2月14日(水)</p> <p>学力検査 2月21日(水)</p> <p>合格発表 3月1日(金)</p>		<p>定時制</p> <p>出願受付期間 1月31日(水)～2月6日(火)</p> <p>定時制のうち、以下の昼夜間定時制高校では、出願後の取下げ・再提出により志願変更ができます。 【志願変更ができる高校】 六本木高校、大江戸高校、世田谷泉高校、穂ヶ丘高校、桐ヶ丘高校、小台橋高校、一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校、砂川高校</p> <p>学力検査 2月21日(水)</p> <p>合格発表 3月1日(金)</p>	帰国・引揚生徒対象、在京外国人生徒対象の入試
学力検査に基づく入試	<p>全日制</p> <p>入学願書受付 3月6日(水)</p> <p>取下げ 3月7日(木)</p> <p>再提出 3月8日(金)</p> <p>学力検査 3月9日(土)</p> <p>合格発表 3月14日(木)</p>	在京外国人生徒対象の入試、帰国・引揚生徒対象の入試、国際バカロレアコースの入試(国際高校)においては、第二次募集を実施しません。 ※「インフルエンザ等学校感染症罹患患者等に対する追検査」は、全日制の第二次募集と同じ日程で実施します(新型コロナウイルス感染症も追検査の対象になります。)。ただし、志願変更はできません。また、分割募集を実施する都立高校においては、追検査を実施しません。追検査についての詳細は68ページをご覧ください。	<p>定時制</p> <p>定時制のうち、以下の昼夜間定時制高校では、全日制と同じ日程で分割後期募集を実施します。 【分割後期募集を行う昼夜間定時制高校】 一橋高校、浅草高校、荻窪高校、八王子拓真高校(一般枠)、砂川高校</p> <p>入学願書受付 3月21日(木)</p> <p>取下げ 3月22日(金)</p> <p>再提出 3月25日(月)</p> <p>学力検査 3月26日(火)</p> <p>合格発表 3月27日(水)</p>	
	<p>全日制</p> <p>入学願書受付 3月6日(水)</p> <p>取下げ 3月7日(木)</p> <p>再提出 3月8日(金)</p> <p>学力検査 3月9日(土)</p> <p>合格発表 3月14日(木)</p>		<p>定時制</p> <p>入学願書受付 3月21日(木)</p> <p>取下げ 3月22日(金)</p> <p>再提出 3月25日(月)</p> <p>学力検査 3月26日(火)</p> <p>合格発表 3月27日(水)</p>	

通信制(一橋高校、新宿山吹高校、砂川高校)の入試は、4月上旬に行います。
定時制・通信制についての詳細は、10月頃に発行予定の「令和6年度東京都立高等学校定時制課程・通信制課程入学案内」でお知らせします。